

天然痘(痘瘡)根絶の歴史  
昭和村ポランテアガイドの会

会長 角田 勝美

かつて、長い間恐れられていた天然痘が消え去り、昭和五十五年(一九八〇)に世界保健機関(WHO)が「天然痘根絶」宣言を行いました。これにより、我が国でも種痘の定期接種は廃止されています。

天然痘の歴史について調べてみますと、ヨーロッパでは紀元前から、また、我が国では平安時代以前から流行していたようです。

時代が経過し、イギリスのジェンナー医師が、ある時、牛乳しぼりの女性は天然痘にかかっても症状が軽くなることに気づき、一七九六年に使用人の子どもに種痘を行いました。その後、自分の子どもにも同じく実施。一八〇二年にイギリス政府もその効果を認め、種痘が広く行われるようになりました。

我が国では、一八二三年に来日したドイツ人医師のシーボルトから、種痘は安全であることが伝わり、各藩が本格的に接種を進めました。

前橋藩でも、万延元年(一八六〇)に種痘が実施され、前橋領だった椽久保村でも行われまし

た。元治二年(一八六五)当時の控帳が資料として現存しており、内容は次のとおりです。



種痘瘡生小兒控帳

御他領として、生越、糸井、下久屋、沼須、御城内関係(沼田)沼田町上之町、森下等の町村も椽久保村での種痘に参加しているため、椽久保村が利根沼田で最初の種痘を実施したといえるでしょう。

また、くしくも当時が丑年(うしどし)今年も同じく丑年です。現在の新型コロナウイルスも、丑にあやかって一日も早く終息するよう願う次第です。

覚	茂造	男子
上り	若吉	
島田文次郎	男子	
上り	伊三郎	
弥右衛門	女子	
植直し	すわ	(以下省略)
椽久保村	廿七人	(以下省略)

控帳の内容の一部です。



実践！介護予防 理学療法士サロン訪問写真館♪

感染症対策をとって、今年度も群馬パース大学の岡崎大資先生(理学療法士)がサロンに訪問、指導を行いました。「学んだことを心がけたい」、「楽しい時間になった」などの声が聞かれました。来年度も、希望するサロンに訪問予定です。



筋トレ体操ポイント講座



ウォーキングのすすめ



ちよこつとストレッチ



ロコモ・メタボ改善



腰痛・膝痛予防



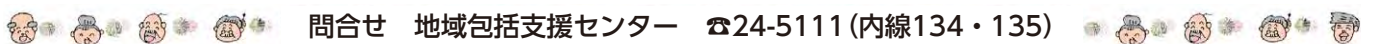
肩こり・腕の痛み予防



尿もれ予防



負荷の強い筋トレ



問合せ 地域包括支援センター ☎24-5111(内線134・135)